

北九州市立医療センター 放射線治療部のご案内

日本は先進国の中でも放射線治療を選択することが少ない国でした。欧米ではがん患者の66%、EU（欧州）では60%が放射線治療を受けています。しかし、日本では約25%程度です。

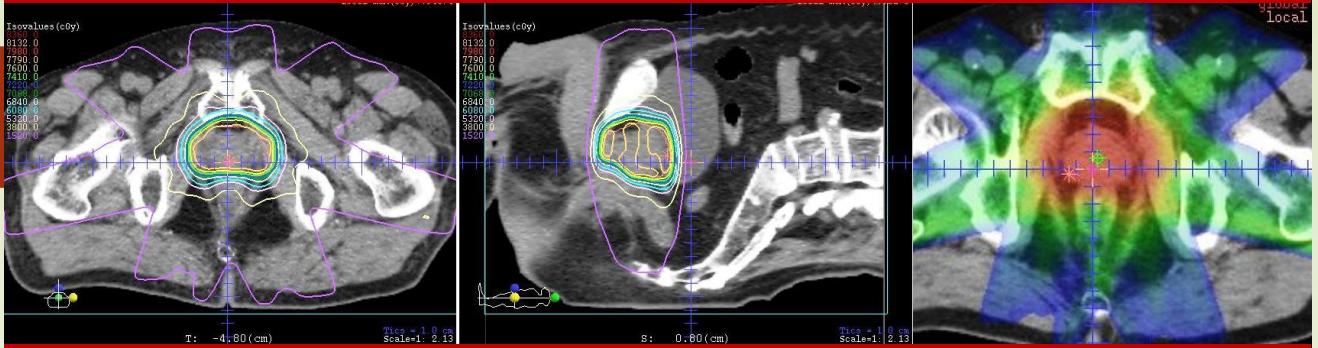
放射線治療施設数の地域差もおおきく、放射線治療を受けたくても近隣に放射線治療施設がない現状があります。

しかし、近年放射線治療は低侵襲、安価(手術と比較)で患者のライフスタイルにあわせた（外来通院可能）治療として注目され治療施設が増えていますが、当院のように充実した人員・設備を備えている施設ばかりではありません。

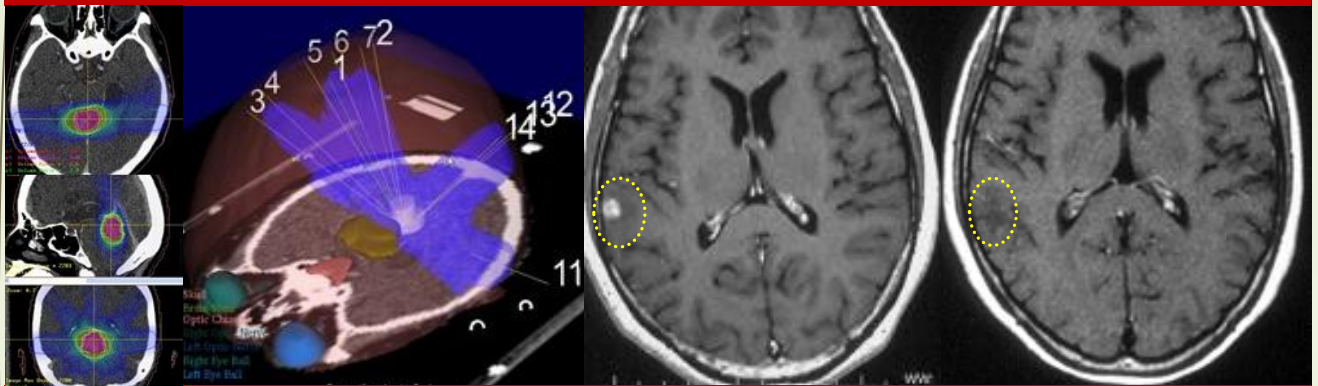
この機会に放射線治療を選択肢の一つとして考えてみませんか？
ぜひ一度当院にご紹介いただけたら幸いです。



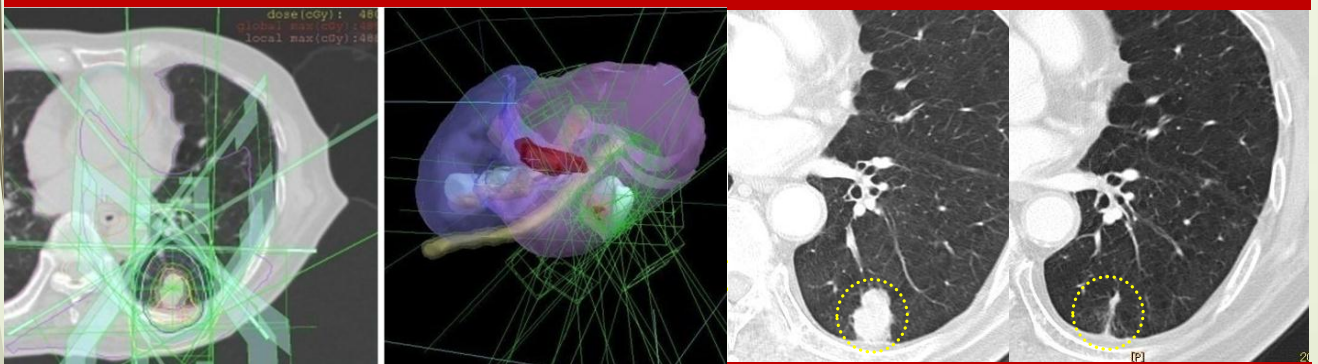
前立腺癌 強度変調放射線治療 (IMRT)



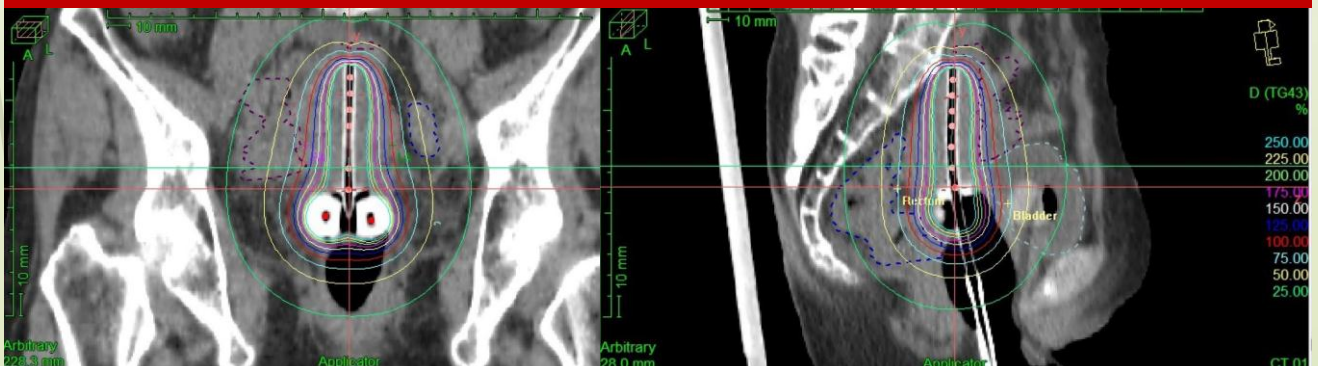
頭部：脳転移 定位放射線治療 (SRT：ピンポイント治療)



肺：肺がん 定位放射線治療 (SBRT：ピンポイント治療)



子宮頸がん 腔内照射 (RALS)



▶ 長年の放射線治療の実績

当院は昭和42年（1967）2月に始まり、福岡県内でも有数の伝統ある部門です。副作用をなるべく軽減しながら治癒を目指すために、過去の蓄積したデータと最新の治療の動向を学び、日々診療を行っています。

▶ 充実したスタッフ構成

- ✓ 常勤の治療専門医2名
- ✓ がん放射線療法認定看護師
- ✓ 放射線治療専門診療放射線技師
- ✓ 放射線治療品質管理士
- ✓ 医学物理士

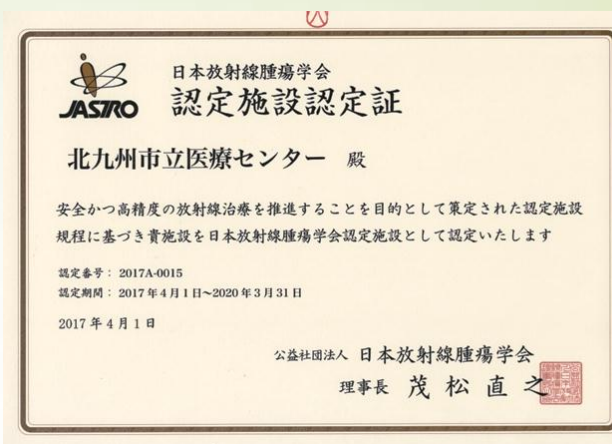
上記の資格取得者が専従・専任スタッフとして構成されており、日本放射線腫瘍学会（JASTRO）の**施設認定A**を取得。

安全管理に対しても専門スタッフで行われおり北九州・筑豊地区にある治療施設（11施設）においてこれらの基準を満たす施設は**当院を含めて2施設**しかありません。

この2施設でのみ行うことのできる高精度放射線治療も上記のスタッフにより精度管理され、安全で確実な治療を行っています。

▶ 高精度放射線治療行うための施設基準

- ✓ 放射線治療を専ら担当する経験年数5年以上の常勤医師（IMRTでは2名以上）がいる
- ✓ 放射線治療を専ら担当する経験年数5年以上の常勤放射線技師がいる
- ✓ 放射線治療に関する機器の精度管理等を専ら担当する者（品質管理士、医学物理士等）がいる



最新の放射線治療の経験も豊富

当院は全てのがん患者に対して、完治を目的とする根治照射からQOLを保つ緩和照射まで部位を問わず行っています。2009年より2台のリニアックにより**定位放射線治療（SRT）**、**強度変調放射線治療（IMRT）**、**画像誘導放射線治療（IGRT）**など高精度の放射線治療を専門スタッフで行っています。

近隣病院で行っていない特殊治療

全身照射（TBI）、**腔内照射（RALS）**等、近隣病院で行われていない特殊な治療も積極的におこなっています。

さまざまな治療を行っているがん専門病院

各診療科のがん専門医との連携することでがん治療に対し、集学的医療（手術、化学療法、放射線療法）を提供することが可能です。

当院の放射線治療実績（年600人以上）

